

令和 8 年 第 4 回 小 松 市 議 会 定 例 会 質 問 一 覧
(9 月 9 日 1 番～6 番 ・ 9 月 10 日 7 番～12 番 ・ 9 月 11 日 13 番～17 番)

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
1	○		代表質問 会派自民 表 靖二	1. 定住促進制度について ・ 制度の現状 ・ 建築費の高騰，着工件数 ・ 金額及び制度改正，国の制度との関係 2. 栗津駅について ・ ラウンドアバウト関連事業 ・ 栗津駅の自由通路化 ・ 見通し，年次 3. 消雪関連条例 ・ 上程条例の趣旨 ・ 消雪関連経費の推移 ・ 今後の克雪事業の在り方 4. 事業契約と未来型図書館の役割 ・ 事業契約について ・ 未来型図書館の財政内訳，維持管理費 ・ 事業理念，市の政策目標 5. 小松市民病院と加賀市医療センターとの連携 ・ 連携内容 ・ 役割分担 ・ 市民病院の改築構想との関連

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
1	○		代表質問 会派自民 表 靖二	6. 小松駅付近の統括管理 ・ 統括管理条例の内容 ・ 駅高架下及び周辺の活性化に有益 ・ 小松市民交流プラザの在り方

令和 8 年 第 4 回 小 松 市 議 会 定 例 会 質 問 一 覧

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
2	○		代表質問 小松志士の会 宮西 健吉	1. こまつドームの運営について (1) 施設の概要について ・ 目的について ・ 建設費について ・ 人工芝グラウンドについて ・ 駐車場について (2) 収支状況について (3) 利用者数について (4) どうする？どうなる？のではなく、どうすべきか？考えるべきである 2. カブツキーランドについて (1) 運営状況について ・ 入場者の推移について ・ パスポート利用者の推移について ・ 売上げの推移について ・ 利用者の形態について ・ 利用料金について

令和 8 年 第 4 回 小 松 市 議 会 定 例 会 質 問 一 覧

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
3	○		代表質問 自民党こまつ 川崎 順次	1. 宇宙・バイオ最先端技術を活用した新産業の創出と企業誘致について ・宇宙バイオテクノロジー企業 GHアドバンサーズ社 谷口敬太代表取締役社長と宮橋市長，山田加賀市長による特別座談会で得たもの，未来のこまつに取り組もうとするものについて 2. いよいよ11月にも創設される防災庁について (1) 小松基地・小松空港周辺への誘致と周辺まちづくりについて ・周辺まちづくりと防災庁分局誘致は可能か 3. 木場潟東園地に「こどもの国」構想の推進について ・北陸最大規模の公園づくりについて ・親子で遊び子ども同士で学び合い，一日中楽しめる公園整備について 4. 市内の無電柱化計画について ・まず小中学校の通学路を優先的に検討を 5. 緊急事態を想定した避難施設（シェルター）の設置について ・武力攻撃への備えはもちろんのこと，あらゆる緊急事態から市民の命を守ることが目的

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
3	○		代表質問 自民党こまつ 川崎 順次	6. 災害時のペット同行避難について ・ 同行避難推進の考え方 ・ 市の避難所の運営方法について 7. 市立小中学校，義務教育学校体育館の空調整備について ・ 国の動きも踏まえ，市立小中学校，義務教育学校体育館の早期空調整備の考えは ・ 実施において想定される課題等は ・ 実施期間や財源など検討している具体的な内容は

令和 8 年 第 4 回 小 松 市 議 会 定 例 会 質 問 一 覧

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
4	○		木村 賢治	1. 行方不明児童への対応について (1) 小松特別支援学校での事故を受け、市の対応は。新たな課題も ・ 市長が提案理由説明で述べた内容について詳細を ・ 新たに見えてきた課題への取組を提案 (2) 所在不明時の対応体制，早期発見のための手段について ・ 小中学校で所在不明となった場合の対応の流れは。訓練の実施予定 ・ 市教委が指針を持って学校の危機管理マニュアルへ記載，ひな形の作成も ・ 防災行政無線の番号割当てや利用範囲，再確認の重要性 ・ 小中学校に設置されているカメラは十分か，非常口のアラームは ・ 防災アプリ，公式ラインの活用状況は (3) 地域全体で子どもを見守る体制づくりについて ・ 学校で整えたフローを参考に，他の施設へ広げる提案 ・ 学童やその他教育・保育施設での行方不明者事案発生時の対応は 2. 市の小中学校体育館への空調の整備及びその実効性のある計画策定について (1) 市内の設置状況と授業・学習への支障 ・ 市内の小中学校体育館の空調の設置数及び設置率は ・ W B G T 運用の実態。暑さで体育の授業や集会を中止・変更を把握しているか

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
4	○		木村 賢治	・ 空調整備により学習機会の均等を (2) 小中学校体育館の地域防災計画上の位置づけと避難所機能 ・ 空調設備等も考慮し指定避難所（拠点）に指定した小中学校体育館への優先は ・ 当面の暑さ対策や指定避難所（拠点）の機能充実の考えは (3) 国の前倒しへの対応と整備計画策定の提言 ・ 国の前倒しから各自治体も整備へ舵切り。金沢市も。小松が取る整備の手法 ・ 財源について、給食無償化、Komatsu 9 プロジェクト ・ 計画行政を提案、何年までに整備するのか (4) 学校再編との調整 ・ 現在進行中の学校最適化と空調整備の整合性について ・ 統合・新設する学校の体育館は空調を備える設計を前提に ・ 再編完了は国の目標を過ぎる可能性がある。見通しと同時並行で進めるべき

令和 8 年 第 4 回 小 松 市 議 会 定 例 会 質 問 一 覧

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
5	○		深田 博智	1. 特定地域づくり事業協同組合について (1) 組合設立後の現状について ・ 経過状況と成果は ・ 運営状況の評価は ・ 見えてきた課題は (2) これからの組合の在り方について ・ 次年度以降の具体的な取組は 2. 中山間地域の農用地保全と農村型地域運営組織形成について (1) 農村型地域運営組織（農村RMO）について ・ 農村RMOとは ・ 農村RMO形成の必要性は ・ 行政としての支援体制は ・ 既存組織との連携は ・ 財源の確保は ・ 人材育成と担い手の確保は ・ 松東地区をモデル地区とする考えは

令和 8 年 第 4 回 小 松 市 議 会 定 例 会 質 問 一 覧

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
6	○		斎藤 和美	1. 全ての子どもが安心して就学できる切れ目のない支援について (1) 5 歳児健康診査を起点とした支援体制について ・ 二次健康診査後の判定・結果の取扱いについて ・ 発達支援センターえぶりいでの支援内容や方法について ・ その他支援機関との連携について (2) 入学に向けた連携体制について ・ 5 歳児健康診査を踏まえた学校側の取組について 2. 市民の命と暮らしを守るがん検診・がん患者支援について (1) がん検診による予防・早期発見 ・ 現在、小松市で行われているがん検診について ・ 女性のがん検診で選べる検診への検討について ・ 検診受診率の向上について (2) がんになった後の治療・生活・就労・社会復帰 ・ がん患者への支援について

令和 8 年 第 4 回 小 松 市 議 会 定 例 会 質 問 一 覧

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
7	○		村中 洋	1. 小松空港周辺をまちづくりの成長拠点に進化させるには (1) 産業展示・多機能ホール会館の建設について ・小松空港周辺のまちづくり構想は ・新たな交流・産業・防災拠点として市・県・経済団体と産業展示館建設を進める考えは 2. 中学校部活の地域展開について (1) 生徒の部活動の将来に向けての魅力づくり ・地域展開の状況について ・地域展開は順調に進んでいるのか、課題はあるのか ・指導者バンクなど登録制度の構築は ・部活動指導者と地域クラブ指導員の待遇の差異は ・平日の地域展開の仕組みの確立は ・地域クラブの生徒への市独自の活動支援制度は ・市の地域展開の課題について、今後の具体策は 3. 循環型社会に向けたリユースの推進について (1) ウリドキ㈱との協定について ・ウリドキ㈱のサービスの市民の利用実績は ・ウリドキ㈱との協定の仕組みは機能しているのか ・市民に利用方法の相談などの支援を行っているのか (2) もったいないフリーマーケットの推進について ・市民が不用品を循環させる新たな取組は

令和 8 年 第 4 回 小 松 市 議 会 定 例 会 質 問 一 覧

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
8	○		中西 肇	1. 市役所窓口の改善について (1) 市民目線からの福祉窓口について ・ 福祉窓口の現状 ・ 福祉窓口の課題 ・ 福祉窓口の改善策 (2) 総合案内及び窓口の強化について ・ 現状 ・ 課題 ・ 改善策 2. 橋梁の安全性について (1) 橋梁の安全性について ・ 橋梁の現状 ・ 点検状況 ・ 今後の対応 (2) 市道上八里白江線小野町橋について ・ 経過 ・ 今後の対応

令和 8 年 第 4 回 小 松 市 議 会 定 例 会 質 問 一 覧

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
9	○		梅田 利和	1. 記録的豪雨を想定した小松市の複合災害について ・ 複合災害を想定した小松市の防災体制について ・ 河川氾濫・内水氾濫・土砂災害への事前対策について ・ 早期避難と町内会を中心とした地域防災力の強化について ・ 孤立集落・道路寸断・停電・断水・通信障害への対応について ・ 避難所の機能強化，官民連携，そして災害後の生活再建について

令和 8 年 第 4 回 小 松 市 議 会 定 例 会 質 問 一 覧

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
10	○		吉本 慎太郎	1. 先般の豪雨を「体感」して (1) 4年前の豪雨災害を教訓に迅速な避難所の開設等，災害防止作業は格段の進歩をみせているが，短時間豪雨への対応は追いついていないと感じた。現状の取組は (2) この経験則を生かし，各校下・各地区の冠水ポイントを網羅した回避・迂回情報の共有を 2. 小松市の財産である「小松空港」を守り抜くために (1) 空港そのものの魅力度アップに向けて ・愛称の募集・命名により知名度と親近感の向上を図る ・ターミナルビル独自の集客展開を ・「空港が面白い」と思わせる仕掛けづくり ・小松市役所各部局横断による「空港賑わい特命チーム」を (2) 空港周辺の現状と展望 ・防災庁の設置，アリーナの建設促進等，今までに提出した各種要望事項の現状，進捗状況，課題，これからの展望は描けているのか

令和 8 年 第 4 回 小 松 市 議 会 定 例 会 質 問 一 覧

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
11	○		片山 瞬次郎	1. 梯川水系緊急治水対策プロジェクトの進捗 (1) 進捗状況について ・ 8月27日大雨水害被害について ・ 当プロジェクトの進捗状況と計画との差異 ・ 今後の梯川水系の鍋谷川などの状況は (2) 内水氾濫への治水効果は ・ 九竜橋川排水機場のポンプ増設と軽減効果 ・ 石橋川排水区整備の導水路・遊水地への取組は 2. 中京圏，関西圏への鉄道アクセス向上について (1) 観光客などの I R いしかわへの乗り入れ ・ しらさぎ号やサンダーバード号の乗り入れの可能性は ・ 季節ごとの乗り入れ特急本数について J R 東海や J R 西日本と I R いしかわの協議は ・ 市長の思いは 3. ふるさと応援寄附金と企業版ふるさと納税について (1) 現時点での状況 ・ CMOの事業取組と手応えについて ・ 返礼品の種目増加によるふるさと納税への影響 (2) 企業版ふるさと納税について ・ 企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）の概要と現状 ・ 企業の本税活用についての企業への説明プレゼンテーションは

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
11	○		片山 瞬次郎	・ 令和 9 年度までの企業への対応と目標は 4. 学校体育館（避難所に供する）の空調設備への計画と財政的対応 (1) 段階的アプローチでの整備プラン ・ 学校の統廃合と本整備プラン作成の考え方 ・ 整備プラン作成の進め方（段階的にアプローチ）は ・ 活用可能な補助金や交付金など財政的な対応への考え方は

令和 8 年 第 4 回 小 松 市 議 会 定 例 会 質 問 一 覧

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
12	○		橋本 米子	1. 地震や豪雨などからの災害に強いまちづくりについて (1) 住民の不安に対応できる自治体づくりについて ・ 一般行政職員の充足率について ・ 消防職員の充足率について (2) 指定避難所の空調設備導入について ・ 現在の設置率と今後の計画について (3) 上水道管路施設の耐震化について ・ 上水道管路の耐震化率と向上策について 2. 小松市民病院事業について (1) 利用実態等に合わせ病院の病床数の改正について ・ 新病院の病床数の規模について ・ 精神病床をなくす理由について (2) 診断書等の手数料の改定について ・ 改定の内容について 3. 小松市平和施策について (1) 非核平和小松市宣言について ・ 国に非核三原則の堅持を求めている

令和 8 年 第 4 回 小 松 市 議 会 定 例 会 質 問 一 覧

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
13		○	吉柴 文悟	1. 市民の命を守るデジタル防災と緊急警報の在り方について (1) デジタル情報伝達の実態検証 ・大雨特別警報発令時における、各種デジタル手段を用いた各家庭への警報伝達の迅速性と課題整理について (2) 高齢者を対象とした防災対策スマホの導入支援 ・防災アプリが初期設定されたスマートフォンの提供や導入サポートなど、高齢者への具体的な支援策について 2. 教育・子供を取り巻く A I ・デジタル環境の整備について (1) 小中学生向けスマホ利用ガイドラインの策定について ・スマホ等の悪影響を防ぐ市独自のガイドラインについて (2) A I 学習の現在の取組状況 ・新学習指導要領を見据えた現在の取組状況について (3) A I を活用した能動的プログラミング教育の導入 ・A I をツールとして自らアプリやシステムを設計・構築する、より実践的で能動的な学習の導入可能性について (4) 教員による授業中の緊急連絡体制 ・授業中の発災時に伝達の遅延を防ぐための教員に対する緊急連絡体制の構築について 3. 市の D X 推進体制とデジタル改革・人材育成について (1) 外部 C D O の招聘と D X 推進専任組織の設置 ・外部 C D O の招聘と専任組織の設置による強力な D X 推進体制の構築について

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
13		○	吉柴 文悟	(2) 若手デジタル人材の実践的育成環境づくり ・ 開発の内製化と地元企業連携で実現する，若手エンジニアの実践型育成について 4. 町内会の持続可能性をかけた徹底的な構造改革と支援 (1) 「結ネット」を活用した陳情管理と負担軽減 ・ 町内役員の負担軽減に向けた「結ネット」を活用した陳情進捗の可視化について (2) 町内会配布物のデジタルデータ提供 ・ ポスティング負担解消に向けた，行政発行資料のデジタルデータ化とオンライン提供の仕組みづくりについて (3) 地域おこし協力隊を活用した「地域デジタル管理者」の育成 ・ 各町内会の現状を踏まえた，デジタル化を管理・保守する人材の育成について 5. 高等教育・専門教育の環境充実による青年の受入れ推進について (1) 若者の多様な学びを促す公立小松大学の学部再編及び専門学校誘致 ・ 時代に即した魅力ある学部再編や専門学校誘致等による，即戦力育成と市内就職につながる幅広い学びの場の創出について

令和 8 年 第 4 回 小 松 市 議 会 定 例 会 質 問 一 覧

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
14		○	濱口 淳也	1. 蘆城公園再整備計画について (1) スtock再編整備について ・ 全体の調査 ・ トイレ ・ 照明 2. 小松っ子ごちそうチケットについて (1) デジタルチケット ・ 現状 ・ 課題 ・ 今後について 3. 体育館の空調整備について (1) 稚松小学校について ・ マイルストーンの確認 4. 空き家対策について (1) 空き家について ・ 現状 ・ 課題 ・ 今後について

令和 8 年 第 4 回 小 松 市 議 会 定 例 会 質 問 一 覧

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
15		○	東 浩一	1. 多発する自然災害発生に伴う対策について (1) 災害対策と避難所等施設及び施設環境整備 ・ 指定避難所と届出避難所（一時避難所）の役割とは ・ 指定避難所の非常用電源確保及び避難所空調設備状況は ・ 避難所等への支援物資配送でのドローン活用は ・ トイレカー（地域の防災力向上）の自治体保有について 2. 介護支援専門員（ケアマネジャー）について ・ ケアマネジャーの業務内容及び従事者数と担当している利用者数は ・ ケアマネ業務における利用者との契約・行政との連携について ・ シャドーワークに関してどのようにお考えか 3. 小松市地域公共交通計画 2030 (1) 東部少量乗合交通への取組について ・ 8月から変更の南部地区乗合ライドシェアの料金体系、運行エリア、時間帯は ・ 公共交通に関する地域懇談会開催は ・ 松東地区のデマンドタクシーの運行時間等内容変更での実証は ・ 利便増進計画等策定取組の事業計画反映について

令和 8 年 第 4 回 小 松 市 議 会 定 例 会 質 問 一 覧

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
16		○	木下 裕介	1. 避難所となる学校体育館の空調整備について ・ 現状について ・ 今後について 2. 保育料について ・ 0 歳～2 歳児の保育料について ・ 「同時利用」について 3. 小松加賀自治体病院協議会について ・ 概要について ・ 今後について

令和 8 年 第 4 回 小 松 市 議 会 定 例 会 質 問 一 覧

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
17		○	新田 寛之	1. 新産業創出及び高度人材育成に関する協定について ・ 何をするのか ・ どこですのか ・ いつからするのか ・ 予算的には ・ その先には何が待っているのか 2. 安宅林に海のプールを ・ 安宅海岸での遊泳は物理的にもソフト的にもできないので、防風林の中で自然に囲まれたプールや、A T A K A T E R R A C E 周辺で水遊びできる場所を設置してはどうか